

大手出版社はどこも、携帯マンガ配信に活路を求め始めた。

小学館は、このほど、マンガの電子配信大手「ビービーエムエフ」の発行済み株式数の10%を2009年6月30日に取得した。同社は自社や他社のサイトを通じてマンガの配信をしてきたが、「ビービーエムエフ」のサイト「ケータイまんが王国」で配信はしていなかった。この株式取得を機に小学館はマンガの配信事業を一層強化する。（2009年07月24日、新文化から）